

9 月 12 日 : VN 指数は反発 (VN-Index +1.78%)

- VN 指数は流動性の低下とともに振るわない動きで始まった。同指数は売り方が優勢となり、下落して取引を開始した。
- しかしながら、その後押し目買いが入り、指数は上昇へと向かった。金融サービスセクターの上昇が指数を押し上げる形となった。
- 買いが買いを呼ぶ動きとなり、指数は大きく上昇することとなった。流動性も引けにかけて増加した。
- 投資家の楽観姿勢が強まり、昨日の下落を埋める動きとなった。
- 407 銘柄が上昇、116 銘柄が下落、46 銘柄が変わらずと幅広い銘柄に買いが集まった。
- 流動性は大きく低下し、22.9 兆ドンだった。

VN30 指数はさらに上昇 (VN30 -1.48%)

- 大型株で構成する VN30 指数は、すべての銘柄が上昇と楽観的な姿勢が広がっていた。
- 特に SSI (+6.87%) と GVR (+4.4%) が大きく上昇していた。

セクター・個別株の動き

- SSI、VND (+6.84%)、SHS (+9.04%) といった証券株が大きく上昇。新規口座開設件数が 13 か月ぶりの数字となったことが好感された。
- HPX (-6.9%) は情報開示の規則違反によって 18 日から取引停止されることが発表され下落。
- 外国人はホーチミン市場で 1,465 億ドンの買い越しとなった。大きな買い越しはなかったが、PDR、SSI には買いが集まっていた。一方、VIC、KBC には売りが集まっていた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。